



同志社大学生協 良心館ブック&ショップ

法律書 Ranking

2016.4.1～4.30



『基本刑法I
総論〔第2版〕』
大塚裕史ほか
(日本評論社 本体¥3800)



『平成27年度重要
判例解説』
(有斐閣 本体¥2900)



『憲法〔第6版〕』
芦部信喜／高橋和之補訂
(岩波書店 本体¥3100)

- 4位 『知的財産法II 著作権法(有斐閣ストウディア)』
駒田泰士ほか(有斐閣 本体¥1800)
- 5位 『基本講義 消費者法〔第2版〕』
中田邦博＝鹿野菜穂子編(日本評論社 本体¥2700)
- 5位 『憲法演習ノート』
穴戸常寿編著(弘文堂 本体¥3000)
- 6位 『法と社会科学をつなぐ』
飯田 高(有斐閣 本体¥2100)
- 6位 『憲法I 基本権』
渡辺康行ほか(日本評論社 本体¥3200)
- 6位 『逐条解説会社法(9)外国会社・雑則・罰則』
酒巻俊雄＝龍田 節編集代表(中央経済社 本体¥7400)
- 6位 『ケースで学ぶ実践への法学入門』
富永晃一ほか(中央経済社 本体¥2000)

活気ある4月。
幅広い種類の書籍に
注目が集まる。

清水敦子
書籍担当

武田博輝
店長



・今月のランキング

4月は新入生を迎えたいへん活気のある月となりました。書籍も入門書から基本書、演習書、研究書と幅広く動きました。1位の『基本刑法I〔第2版〕』は刊行前から問い合わせがあり、よい動きをしています。6位の『憲法I』は学生さんがじっくりと内容を確認して購入する姿が印象的でした。定番書籍になる1冊ですね。同じく6位の『逐条解説会社法(9)』は図書館、先生方から注文をいただき堂々のランキングです。

・ランキング外の注目書籍

事例研究シリーズの新刊『事例研究 会社法』(日本評論社)は入荷早々平積みがなくなるという好評ぶりですし、『憲法の地図』(法律文化社)は、人気の高い『憲法ガール』(同)の大島義則先生の著書ですのでこの2冊はこれからの動きが楽しみです。新聞やテレビ

等で改憲問題が議論される中、憲法関連の書籍は新書も含めて動きもよく問い合わせも多くあります。品揃えに力を入れていきたいと思っています。

・店員からメッセージ

オープン4年目を迎え、店舗の認知度も定着し、「新しい店舗」から「入学時からある店舗」として多くの方にご利用いただける店舗になりました。「大学の教学に根ざした、勉学・研究に貢献できる店舗」「来店時に何か新しい話題があるワクワク感のある店舗」を目指し、日々試行錯誤を続けております。改憲問題が議論されている中、ご利用いただくみなさまからの多様な期待に応えるべく励んで参りますので、これからもよろしくお願ひ申し上げます。



次号のBookstore's Voiceは
慶應義塾生協三田書籍部